

石岡市歴史的景観及び里山景観調査研究報告書

2023年3月

筑波大学社会工学域
藤川研究室・村上研究室

序

本書は、2022 年度に石岡市より筑波大学が受託した一般受託研究「石岡市歴史的景観及び里山景観調査研究」（課題番号 ACI04015）についての調査研究成果報告書である。同調査研究のうち酒蔵建築の再生・活用研究及び景観重要建造物の指定に向けた歴史的建造物の実測調査を藤川昌樹が、「地域景観を通じた記憶のデジタル・アーカイブ」と「GPS ログデータを用いたホットスポット分析」を村上暁信が担当した。第Ⅰ・Ⅱ部には、それぞれが担当した成果が収められている。なお、例年は筑波大学が石岡市より無償貸与をうけている大字小屋・上山集落の茅葺き古民家を活用した地域再生拠点づくり及びイチゴ販売小屋・看板の製作を通じた八郷・フルーツライン周辺地区の魅力創出（いちごプロジェクト）を行っているが、本年度は、実施しなかった。

本調査の成果が今後の石岡市の景観施策に役立つことを心から願うものである。
